

2007.11.10 sat

13:00-16:00

場所：山形テルサ3F『アプローチ』

山形市双葉町1丁目2番3号

TEL:023-646-6677

プログラム

情報提供

12:45-13:00

<製品紹介> 大鵬薬品工業株式会社より

開会の挨拶

13:00-13:05

当番世話人 山形県立中央病院 齋藤 博 先生

企画

13:05-13:45

『抗癌剤の副作用マネージメント』

座長：弘前大学 伊東 重豪 先生

1. 悪心・嘔吐とそのケア

秋田大学医学部附属病院 がん化学療法看護認定看護師 進藤 菜穂美 先生

2. 骨髄抑制

山形県立中央病院 血液内科 部長 大本 英次郎 先生

教育講演

13:45-14:15

『副作用マネージメントにおける薬剤師としての関与』

座長：山形県立中央病院 福島 紀雅 先生

がん化学療法におけるサポータティブケアの重要性 ～サポータティブケアとチーム医療～

市立堺病院 薬剤科 部長 阿南 節子 先生

< 休憩 > 14:15-14:25

特別講演

14:25-15:55

『進歩を遂げた薬物療法』

座長：福島県立医科大学 寺島 雅典 先生

みやぎ県南中核病院 蒲生 真紀夫 先生

1. 胃癌『新たな時代に突入した胃癌化学療法

～S-1 marked a new era in Gastric Cancer～』

大阪医科大学附属病院 化学療法センター長 瀧内 比呂也 先生

2. 大腸癌『分子標的薬剤による治療戦略と使用法』

埼玉医科大学国際医療センター 臨床腫瘍科 教授 佐々木 康綱 先生

開会の挨拶

15:55-16:00

次回当番世話人 東北大学 三浦 康 先生

当日は、会費（医師¥1,000、コメディカル¥500）を集めさせていただきます。

※本セミナーは日本医師会生涯教育講座3単位の認定を受けております。

※本セミナーは山形県病院薬剤師会生涯研修認定単位(2単位)を申請中です。

(病院薬剤師会生涯研修認定単位は山形県以外の東北5県でも振替可能です。)

共催

特定非営利活動法人
東北臨床腫瘍研究会
大鵬薬品工業株式会社

後援

山形県医師会
東北病院薬剤師会
山形県看護協会

事務局

(お問い合わせ) 庄司雅子
東北大学加齢医学研究所内
TEL:022-717-8543 FAX:022-717-8548